八尾をどっぷり楽しむ環境情報マガジン

河内の風

環境アニメイティッドやお
2013年 1月号
No.91

環境アニメイティッドやおは、八尾市内で環境問題に取り組んでいる市民・市民団体・企業・教育機関などを応援するための協議会です。

アニメイティッドやお　検索

ホームページ リニューアルオープン！

P2

玉祖神社門松（たまおや）

新年のごあいさつ 橋本代表

P2

シリーズ

自然楽校⑨
歴史楽校⑨

P3

未来遺産登録

ニッポンバラタナゴ

市民環境講座「サヌキのバカヂカラ」

P4

団体紹介⑨

高安城を探る会（高安城の会）

P5

高安山

環境アニメイティッドやお　広報委員会　発行

新年のご挨拶

2013年を迎えて

環境アニメイティッドやおが、2002年12月に自主研究グループとしてスタートしてから10年が経ちました。

地球レベルの環境問題は、国際会議の遅々たる進行を許せない段階に来ています。

八尾市では地球温暖化対策スローガンとして、「チャレンジ80（やお）」を掲げています。日々の暮らしのなかで、市内の企業・団体・家庭の全てが、温暖化対策を念頭に環境課題に改めて意識的に取り組むべき時期がきています。

昨秋の「いきいき八尾環境フェスティバル」は天候に恵まれず、参加者の減少が予想されましたが、約6,300名もの方にご来場いただきました。

新しい会場、学生事務局の発足と、戸惑うことも多かったのですが、無事に成功となりました。これも、皆様のご協力のおかげと感謝しています。

本年もご指導ご鞭撻の程、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

（環境アニメイティッドやお代表　橋本　久）

環境アニメイティッドやお代表　橋本 久

環境アニメイティッドやおの歴史

2002年12月　自主研究グループとして、発足

2004年12月　協議会としての活動が始動

2005年　5月　「い～わ河内の風」創刊号発行

2005年11月　「いきいき八尾環境フェスティバル」第一回開催

ホームページ

リニューアルオープンしました

八尾にはたくさんの素晴らしい活動や、フィールドがあります。

しかし、いい活動も多くの人たちに知っていただき、共感を得ないと広がっていきません。

そこで、環境アニメイティッドやおでは、広報紙やホームページなどによる情報発信を通して、様々な取組を皆さんに知ってもらえるようにサポートをしています。

今年度は広報紙「河内の風」のリニューアルに引き続き、ホームページをリニューアルしました。

リニューアルされたホームページは、より多くの人に見ていただけるようなデザインと、委員の誰もが更新できるシステムが特徴です。

これからは、鮮度のいい記事をみなさんにお届けいたしますので、楽しみにホームページをご覧ください。

また、それぞれの記事をそれぞれの委員が更新することになるため、各プロジェクトの個性が存分に発揮される記事になりますので、そういった点も楽しみながらご覧ください。

（事務局）

アニメイティッドやお　検索

http://www.eco-ani-yao.org/

自然楽校

シリーズ自然楽校　第9回

ツルを採ることで山が守られる

11月と12月の自然楽校は服部川の山手で開催した。道中で自然観察をしながら、現地に向かった。今回は「ツルを採ることで山が守られる」ということを学んで、採取許可を受けた場所でツルをとり、リースやかごを製作した。

まずは、藪に入ってツルを採る。ツルを採り終えて、リースを作り始める。「昼食にしましょう」といっても無心にリースを作る。手作りのリースには愛着がある。

大人がリースを作っている間に、子どもたちはヒッツキムシのダーツを楽しむ。アンパンマンの的（まと）と得点のついた的を並べたが、みんな得点の方で遊んでいる。子どもたちは、ただ的に当てるのではなく、得点が入ることが楽しいようだ。

12月はかご作りに挑戦した。前日の夜からの雨で参加者は少ないと思っていたが、19名もの参加があり出発時には雨が止み、かご作りを実施することが出来た。

（齊藤　侃三さん）

藪に入ってツルをとる

完成したリース

完成したかご

歴史楽校

シリーズ歴史楽校　第9回

河内・十三街道を歩く（深江・布施～長瀬）

布施駅南側の本町通り、都留弥（つるみ）神社旧社地である布施戎（えびす）神社や足代（あじろ）安産地蔵・だんじりを見る。その後、布施駅北側の商店街を北上し、東成区深江へ向かう。ブランドーリふせ商店街には十三街道の起点があり、放出（はなてん）街道の一部も重なっている。深江稲荷神社と深江郷土資料館を訪れ、この地の伝統工芸品である菅笠（すげがさ）や鋳物などの説明を受けた。平野の大念仏寺を中興（ちゅうこう）した法明上人（ほうみょうしょうにん）ゆかりの法明寺（雁塚（がんづか））と、法明寺案内の石碑のある地蔵を見て、昼食場所の長堂（ちょうどう）集会所へ。

文化5年11月に、伊能忠敬が大坂から大和へ向かって十三街道を歩いた日記を説明。深江村に宿泊して天体観測も行っていることなどを紹介。

午後の部は、南東方向に旧街道を歩いた。旧荒川村に入ると「十三こゑ」と刻まれた道標がある。荒川に移された現在の都留弥神社に立ち寄り、永和（荒川村の枝郷の横沼）へむかい、菱屋西の長瀬川まで歩く。

大和川付け替え前は川に渡しがあったが、菱屋西新田ができて川幅も狭まり、伊能忠敬が歩いたころは土橋となった。その後に石橋に変わったがこれも掛け替えられて、石材は近くの寺院に残されている。旧上小坂村の八幡神社付近は旧街道の面影が残っている。神社で折り返して長瀬公園へ向かう。その経路は大念仏寺への道の「御本山道（ごほんざんみち）」であり、近畿大学前の商店街や長瀬公園の中を道が通っている。

（案内・記　松江さん）

■　コース（約８．０キロ）

スタート→布施戎神社. 足代安産地蔵. だんじり. 放出街道→ブランドーリふせ商店街（十三街道の起点。放出街道の一部）→深江稲荷神社. 深江郷土資料館. 段倉　→法明寺→法明寺案内地蔵（暗越奈良街道）→長堂集会所（昼食・説明）→「十三こゑ」道標と都留弥神社→長瀬川（菱屋橋. 菱屋西新田. 俊徳道）→光専寺（石橋保存）→上小阪八幡神社→「御本山道」→長瀬公園（解散）

市民
環境講座

募集中

循環型農業への挑戦“サヌキのバカヂカラ”

第5回 市民環境講座　ただいま募集中

地域資源を活かしながら、環境保全を図る先進事例の取り組みに学ぶ第2弾、今回は香川県で、地産地消の循環型農業を展開する白川氏と、地域活性化イベントの火付け役、牛山氏のお二人に講演をお願いします。
30代の若いお二人が若者に熱く語りかけます。

■開催日時　２０１３年 1月26日（土）14時から16時まで

■開催場所　大阪経済法科大学八尾駅前キャンパス

■講 演 者（プロフィール）

・白川 大輔氏

（農業生産法人株式会社　三豊エコファーム代表取締役）
甘熟黒にんにく「サヌキのバカヂカラ」を栽培から加工、販売まで「香川県で一貫生産」する若き生産者集団代表。
地域貢献、環境保全をキーワードに「循環型農業」を展開し、買い手（お客様）、作り手（会社）、世間（社会）の「三豊良し」を会社の命題として活躍の場を拡げている。

・牛山 泰亮氏

プランナーとして、様々なイベントの企画、運営に携わる。高松商店街をはじめ香川県内の様々な町おこしイベントの仕掛け人として活躍。現在、農家と連携し軽トラック市、農業フェスなどを企画中。
また、地域活性化を目的とした讃岐最大の合コン「讃コン（サンコン）」で、香川県の街コンブームの火付け役となる。合コンの様子をインターネットで中継、配信を行う等、その画期的な手法は他県からも注目を集めている。

■応募方法
【受付期間】　1月10日（木）から受付開始
（締め切り　1月25日（金）まで）
【定　　員】　50名（先着順）
【申 込 先】　大阪経済法科大学 学会事務室
TEL：072-920-7068
FAX：072-940-2831

環境アニメイティッドやお
団体紹介 ⑨

会員紹介

高安城を探る会（高安城の会）
1976年6月5日、発足

きっかけは？
『日本書紀』天智天皇667年11月「倭(やまと)国に高安城を築く」に始まり『続日本紀』712年元明天皇行幸の記事まで11回にわたり高安城の記載があります。

しかし、その存在地が解らない、それを探ろうという会です。当時、八尾市主催の郷土史講座で、受講生のひとり故岩永憲一郎さんが講座終了時に「高安城の在りかを探りませんか」と提唱され、実現したものです。

八尾高校教諭だった棚橋利光先生を会長に引き込み、他は普通のおじさん・おばさん・学生の集まりでした。その頃、歴史関係の市民グループを立ち上げるのは珍しく、マスコミに取り上げられ、派手にスタートしました。当初は100余名の会員が集まりました。

まずは、毎月１回高安城の勉強会から
660年頃、日本は親百済対策をとり、百済と新羅の戦いには百済に援軍を送りました。

しかし、新羅は唐と同盟を結んだため663年白村江(はくすきのえ、はくそんこう)の戦いで百済軍と日本からの援軍は敗れました。

それで日本は百済の亡命者たちを受け入れたため、対馬や北九州、瀬戸内沿岸に城を築きました。高安城は大和防衛の城と言われています。

毎月１回探索も
また、探索ですが、毎月１回高安山を歩き廻りました。建物の跡を見つけるため平らになった地形に目をつけ、トレンチ棒と名付けた会員手製の１ｍの鉄の棒で石(礎石)がないか突つくことを繰り返しました。

次に、すでに発見されている対馬や北九州の同時代の山城を見学に行きました。この知識が役に立ったのです。

礎石20個発見！
1978年4月2日(日)参加者15名、高安山中雑木林の通称「金ヤ塚」というところをトレンチ棒で突いていたらカーンと。あれっ、覚えのある石と石の間隔、どこかで見た地形。そうです、北九州の大野城跡を見学したときと同じ感触です。

倉庫1棟の礎石20個でした。同月23日には6棟分の礎石を発見。30日には会員47名が自分たちの手で礎石確認調査をし、5月28日に発表、マスコミが大きく報道したため、専門の先生方や多くの見学者が来訪されました。

高安城の整備・保存へ
近年は「高安城の会」と称し、周知の遺跡となった高安城倉庫跡礎石群の草刈など整備保存に努力しています。説明板も建て、見学者を迎えています。この会で得た会員相互の絆は強く、それぞれの人生を豊かにしてくれています。

（坂上　弘子さん）

E-column 53

新春特別編
～いきいき八尾環境フェスティバル 2012 に参加した学生の感想～

大阪の環境を守る人々
大阪湾について水中カメラマンの城者定史氏は、対策としてごみを捨てないより、ごみを出さない生活を考えてほしいと書いていた。

城者氏や、長瀬川の地域の人々たちがいまの大阪の環境を守り人々の生活のために働いていることに感謝します。

タナゴの保護は生息地域の環境保全
会場の西武ホールでは、八尾の水辺環境を楽しもうということで水辺の生物が展示されていました。

フェスティバルに参加するのは今回が初めてなので、ニッポンバラタナゴが大阪経済法科大学花岡キャンパスのふれあい池に生息していると知り、驚くとともに自分の通っている大学で、一つの種が保全されているとわかり、安心しました。

「ニッポンバラタナゴの保全は生息地域の環境保全に他ならない」ということを知りました。

活動情報

八尾市の環境を守るために、環境アニメイティッドやおが取り組んでいるさまざまな活動や、今後の計画などを紹介します。

1／10（木）

時間　午前10時～
場所　市民ネットワークセンターつどい

企画推進委員会

運営会議の前段階として、アニメイティッドのこれからの方向性を決める会議をしています。

1／11（金）

時間　午後１時～
場所　市民ネットワークセンターつどい

広報委員会

広報紙の印刷と、次回広報紙の掲載記事を検討しています。ＦＭちゃおの番組にも出演します。

1／13（日）

時間　午前9時45分～
場所　近鉄信貴山口駅改札口集合

高安山自然再生定期活動　参加者募集

地域の方々と一緒に、絶滅危惧種「ニッポンバラタナゴ」の保全活動に取り組んでいます。

1／15（火）

時間　午後6時30分～
場所　八尾市役所本庁6F

運営会議

アニメイティッドの方針を決定する大切な会議です。企業・市民団体・行政で構成されています。

1／24（木）

時間　午前10時～
場所　大阪経済法科大学本部棟前集合

楽音寺森林整備活動　参加者募集

大阪経済法科大学の裏山の竹林の整備をしながら、ツリーハウスづくりなどをしています。

1／26（土）

時間　午後2時～4時
場所　大阪経済法科大学八尾駅前キャンパス

市民環境講座　参加者募集

地域資源を活かしながら、環境保全を図る先進事例の取り組みに学ぶ第２弾です。

1／26（土）

時間　午前10時～
場所　枚岡神社鳥居下集合

高安の森自然楽校　参加者募集

高安山の植物を観察したり、ネイチャークラフト作りをしたり、楽しい企画が盛りだくさんです。

1／28（月）

時間　午後0時～、7時～、11時～

「情報プラザやお」出演

アニメイティッドの情報を定期的にＦＭちゃおで放送しています。

「河内の風」の置いている所

近鉄八尾駅・河内山本駅・久宝寺口駅・服部川駅・信貴山口駅・KUKURU・Potager・Cafe Cosmos・
八尾図書館・山本図書館・志紀図書館・プリズムホール・市立病院・
かがやき・ウイング
歴史民俗資料館・屋内プール・
まちなみセンター・サポートやお・
市民サービスコーナー・ＦＭちゃお・
つどい・みらい・福祉会館・
近畿労働金庫八尾支店・
大阪経済法科大学

ただいま、アニメイティッド会員募集中！

まずは、活動に参加してみてください。
いろんな人との出会いや情報交換ができます

年間会費：個人1,000円　市民団体2,000円
事業者5,000円　事業者団体10,000円

■　お問合せ先

環境アニメイティッドやお　事務局（八尾市環境保全課）
TEL　072－924－9359　FAX　072－924－0182
HP　http://www.eco-ani-yao.org/